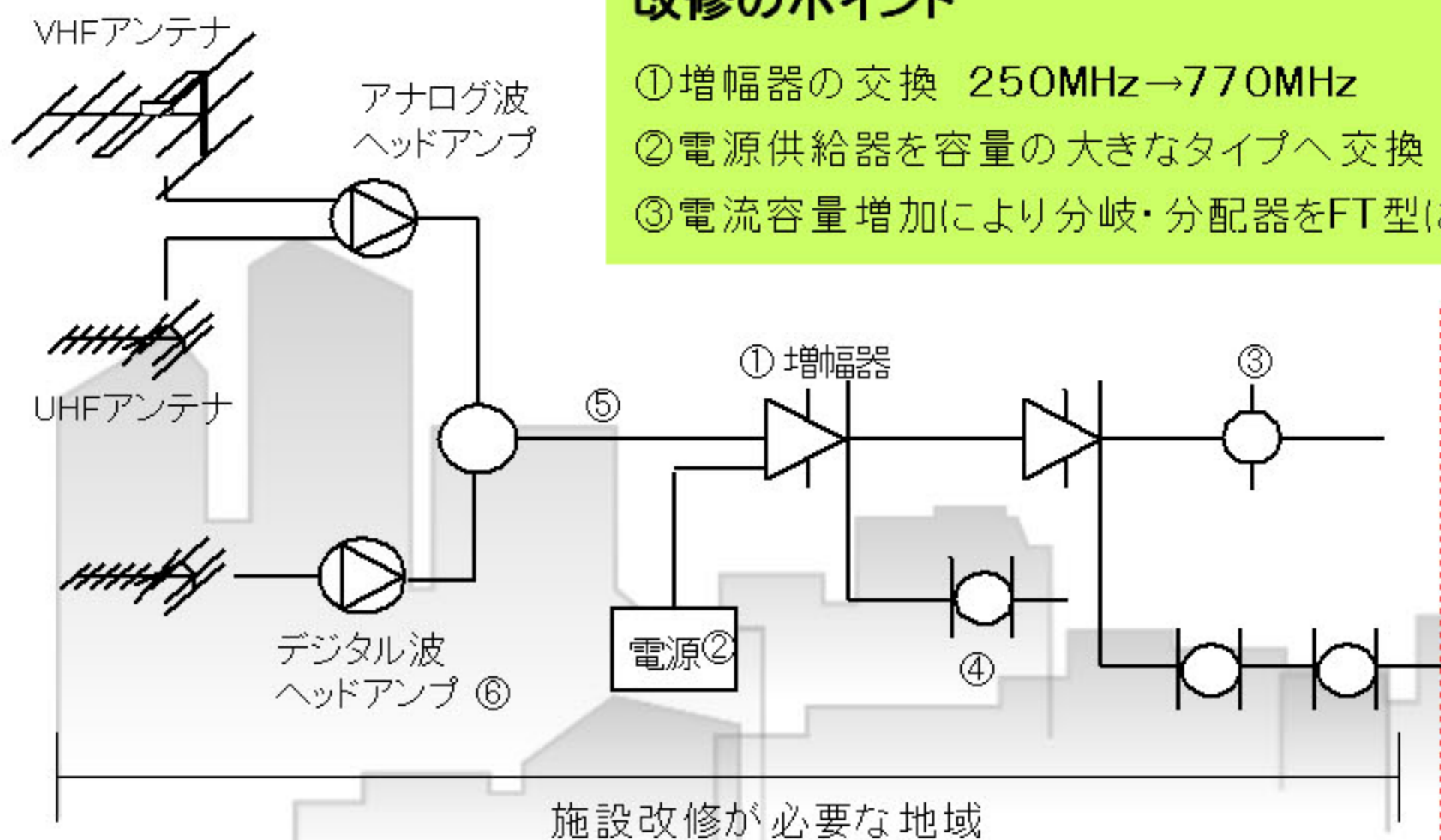


# 都市受信障害施設への導入例

都市受信障害施設はVHF伝送が多い為、周波数帯域を770MHzまで拡大する必要があります。<sup>※</sup>  
地上デジタル放送はチャンネルをそのままUHFで伝送します。

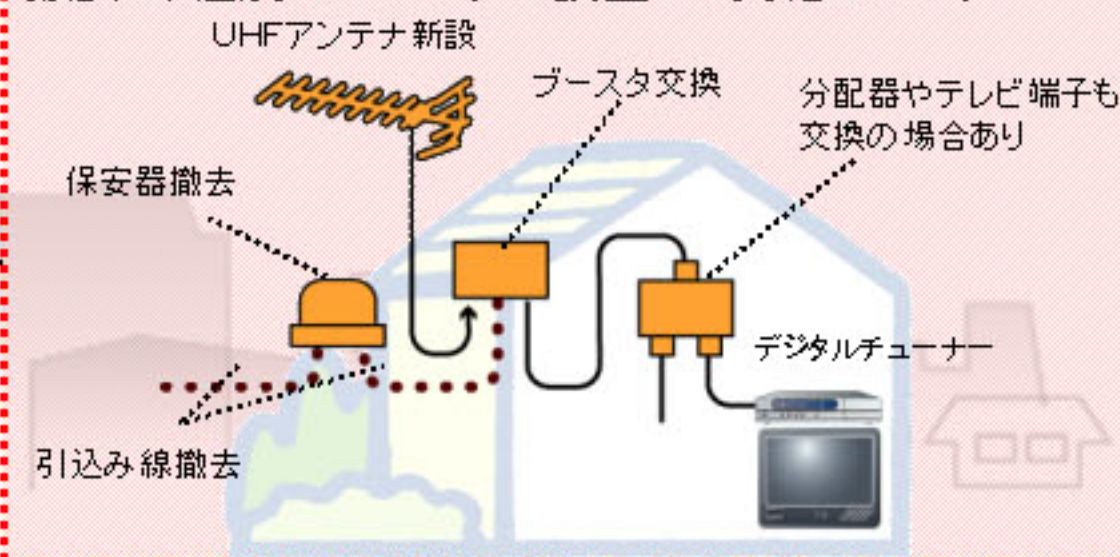
## 改修のポイント

- ①増幅器の交換 250MHz→770MHz
- ②電源供給器を容量の大きなタイプへ交換
- ③電流容量増加により分岐・分配器をFT型に交換
- ④PG、タップオフ等の交換
- ⑤ケーブルの交換
- ⑥デジタル波用ヘッドアンプの追加



## 施設撤去部分

受信障害が改善される地域では、現在の施設を一部撤去し、個別にアンテナを設置して受信します。



<sup>※</sup>770MHzへの広帯域化を行わない場合は、周波数変換パススルー方式で地上デジタル放送を伝送します。  
その場合は視聴の際にCATVパススルー対応の地上デジタルテレビ(または地上デジタルチューナー)が必要になります。